

細菌の菌群レベルの同定

－微生物のさらに詳しい情報をお調べします－

菌数測定だけで満足ですか？～細菌の菌群レベルの同定の勧め～

製品や原料、製造環境における微生物学的衛生試験は各企業等で日常的に行われております。微生物を定量的にチェックすることは重要ですが、検出された細菌がどのような種類であるか明確になれば、さらに有効なデータとなることは言うまでもありません。

弊財団では、学術名を決定する一手手前の段階、即ち、菌群レベルまでの細菌の同定試験をご提案致します。ご依頼いただきました一般細菌数測定などの試験に追加することも、お客様が培養された寒天平板培地(シャーレ)をご提出頂き、寒天平板培地上に生育している集落について同定することも可能です。

■試験概要

基本的な性状試験による乳酸桿菌、好気性芽胞菌、腸内細菌といった一般名称レベルの同定属・種名の学術名までは同定いたしません。

■試験料金

- ①一般細菌数の測定で得られた細菌を同定する場合、検体が寒天培地の場合
⇒¥20,000→¥30,000(税別、2026.04より)/1検体
- ②検体が①以外の場合⇒¥25,000→¥40,000(税別、2026.04より)/1検体

■試験期間(目安)

1～2週間で結果速報のご連絡を致します。

検体数、菌株の分離状況や生育状況により試験期間は変動する可能性がありますのでご了承下さい。

■結果報告

報告書形式でご報告します。同定した菌群の解説を記載します。

正式な報告書発行前に、お客様に原稿をお送りして内容をご確認頂きます。

必要に応じて、追加で属・種レベルの同定試験を実施することも可能です。

試験をご依頼頂くにあたっての事前のご相談やご不明な点がございましたら、どうぞお気軽にお問い合わせ下さい。

<お問い合わせ先>

一般財団法人日本食品分析センター

多摩研究所 微生物部 微生物研究課

TEL : 042-372-6785 FAX : 042-372-6786